

当院通院中・入院中の関節リウマチ患者様へ

当院では、リウマチの専門の関節外科医が複数で、関節リウマチ治療に必要な四肢すべての関節の手術を専門性高く行っています。関節リウマチの分野では、最近の薬物療法の進歩により病勢の沈静化に成功することが増えていること、医学全体の進歩に伴う寿命が延伸していることに伴い、手術療法のタイミングや方法も急速に変化しつつあり、20-30年後も元気で歩いて自立した生活を目指す方法がとられるようになっていきます。薬物療法が不十分であった時代や専門性が高い手術があまり行われてこなかった時代の手術療法の成績は情報として古くなりつつあり、現在の手術療法の短期・中期・長期の成績を正確に把握し続けることがとても大切になってきています。そこで当院では四肢関節の手術内容と術前、術後の様々な臨床データをデータベースとして登録し、手術療法の成績を把握できるようにしています。これにより、手術療法のさらなる改善点を見いだしてよりよい医療が提供できるように努めています。そのために、当院では、患者様に下記研究への協力をお願いしております。

研究課題：関節リウマチ患者の四肢関節手術の治療成績に関する後ろ向き研究

患者様の手術治療内容・治療前後の身体機能、問診、検査、合併症などに関する情報を利用させていただきたいという事です。情報収集に際して、氏名・生年月日は削除されますので、患者様のプライバシー（個人情報）は守られる仕組みとなっています。この研究への協力を拒否することも自由でございますので、その場合には担当医までお知らせいただきたいと思います。当然のことながら、拒否により何らかの不利益を受けることはございません。本臨床研究に関しまして、ご質問などがございましたら、担当医におたずねください。

令和4年6月
国立病院機構大阪南医療センター
整形外科